

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-1

(P2000-1A)

(43) 公開日 平成12年1月7日 (2000.1.7)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

A 0 1 B 33/12

識別記号

F I

A 0 1 B 33/12

タームコード\* (参考)

B 2 B 0 3 3

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平10-168771

(22) 出願日

平成10年6月16日 (1998.6.16)

(71) 出願人 000001878

三菱農機株式会社

島根県八束郡東出雲町大字揖屋町667番地  
1

(72) 発明者 涌田 毅

島根県八束郡東出雲町大字揖屋町667番地  
1 三菱農機株式会社内

(74) 代理人 100081673

弁理士 河野 誠

Fターム (参考) 2B033 AA05 AB01 AB11 AC05 BA01

BB02 DB32 DB35 DB37 DB39

(54) 【発明の名称】 ロータリにおけるレベラの装着装置

(57) 【要約】

【課題】 圃場面に対するリヤカバーの水平制御遅れを吸収して圃場面の均平作業を行うレベラをロータリにワンタッチで装着するレベラの装着装置を提供することを課題としている。

【解決手段】 回転自在に軸支された耕耘用の耕耘爪4と耕耘爪4の後方側を覆うリヤカバー6とを備えたロータリに取り付けられる圃場均平用のレベラ7に、把持用のハンドル18を取り付けるとともに、レベラ7を把持せしめるべくハンドル18を持ち上げることでレベラ7とリヤカバー6とのロックが解除され、ハンドル18を離すことでレベラ7とリヤカバー6とがロックされるロック機構LSを備えたリヤカバー6とレベラ7との連結機構CSを設けた。

